

2011.5.15

Contents

住まいの
カラーコーディネート

HABITAな風景
住まいは巢まい
キニナルマドリ
住まいのオーダーメイド館403
住まい文化の栞
住健住康
Green Earth
わたしたちのHABITA
豆ハビ
5th ROOM



HABITAな風景

こころの中の家

大きな三角屋根

えんとつ

青い空

白い雲

燦々と光る太陽

たくさんの緑と、いろんな色の花

小さなころから、

描いていた夢のあるおうち。

デザイナーのカッコイイ家は

たくさんあるのに、

お絵かきで描いたのは

いつもこんな家。

ずっと描いていた家が、

こんなにも忠実に実現できる。

描いていた夢が叶って、

まさにこのこと。

このごろ、娘も同じような

絵を描くように。

家といえばこんな家、わが家。

やっぱり子どもは正直。

三澤 千代治の

住まいは巢まい

ランドプランニング

被災地のひどい状態はテレビの報道の通りですが、実際に現地に行くと、日本国が崩壊している状態です。そんな現状を目の当たりにすると、思い切った発想の支援が必要だと改めて思います。復興住宅は、丘を削るのではなく、森を活かして豊かなコミュニティをつくることが望まれます。日本は伝統のある国ですが、本格的な都市計画を欧米の手法にも学び、日本の伝統を活かし、100年、200年、500年を見据えた都市計画が必要です。そのような人材、研究機関はあるので可能です。これからの街づくりは、ランドプランニングが増えると思っています。これは自然の地形と植生をできるかぎり活かした環境づくりを優先する、ということです。

共有のコモンスペースに広場や植栽、プレイロット、ストリートファニチャーを設けるランドプランニングの設計手法は、土地造成コストが抑えられます。その分、住宅など付加価値を高める街づくりにあてることができます。

ランドプランニングによる街づくりが、いかに美しい街をつくり上げ住みたくなる街になるか、さらには土地の価値を高めていくか、ぜひ、HABITAの展示場などでご覧になってください。身をもって理解いただけます。それにしても日本の大学にランドプランニングの講座が一つもないのは残念です。

(MISAWA・international 社長)

Weekly HABITA 051

住まいのカラーコーディネート

住まいをトータルにコーディネートするためには、色の統一感も大切なことです。特にカラーコーディネーターは、ファッションや化粧など大切なセンスの一部になっています。実践的な色彩分類のCUS®理論を創始している株式会社カラースペース・ワム（東京都渋谷区）代表取締役のヨシタミチコさんを訪ね、住まいにおけるカラーコーディネート術をお聞きしました。同カラー理論を受講した卒業生は、2100人を超えています。

住まいのコーディネート

新しい住まいのイメージを想像するのは、とても楽しいことです。外壁や屋根を選ぶような大きな決断から、カーテンやファニチャーの組み合わせを考え、調度品や小物類をコーディネートしてゆくことまで。家は建てれば完成するのではなく、こうした生活に直結するさまざまなものまで一貫してコーディネートできて初めて完成するものです。

一方、コーディネートはとても難しく感じるものです。ひとつひとつを吟味して選んだつもりでも、実際の空間に配置して見ると、なんとなくそぐわなかったりします。もちろん素材感や形状など多くの要素がありますが、意外と大きな決

定要因になっているのが色彩です。逆に言えばカラーコーディネートをしっかりすればまとまりのある住まいづくりができると言うことでもあります。

色のコーディネートを進めるためには、本来であればそれなりの勉強をしておきたいものです。その中でも、CUS®(Color Undertone System)理論は、色の組み合わせに応用力のあるシステムです。概要をつかんでコーディネートの参考にしてください。

カラーコーディネートの基本

色彩の基本と言うのは色分けから始まります。最も単純なのは、色相・彩度・明度によって分けること

です。しかし、色の分類はできても色の組み合わせ方を的確に選ぶことが難しいのです。CUS®理論では、アンダートーンによる2系統に分けることで、配色のコツを理解できるようになります。

最初の整理として、色の要素である彩度と明度を組み合わせで色調を設定します。彩度と明度をそれぞれ3分割して組み合わせると9つの色調ができます。この色調のイメージが言語化され名称がつけられると下表のようになります。分かりやすくなります。

↑ 高 明度 中 ↓ 低	p l	c l	b t
	l g	d l	v v
	t d	d k	d p
	← 低 中 高 彩度 →		

[9色調名の名称] 色調名		略号
pale(ペール)	優しい	p l
clear(クリアー)	すっきりした	c l
brighi(ブライト)	明るい	b t
vivid(ビビッド)	鮮やかな	v v
dull(ダル)	地味な	d l
light grayish(ライトグレイッシュ)	薄い灰みの	l g
too dark(トゥーダーク)	とても暗い	t d
dark(ダーク)	暗い	d k
deep(ディープ)	濃い	d p

さらに、9つの色調を12色相環の中に配置して、108色の色調色相環図ができあがります。

住まいの カラーコーディネート



アンダートーン理論

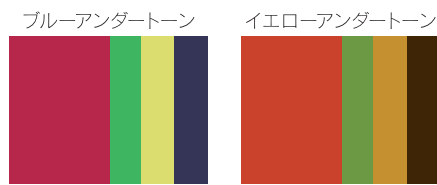
CUS®理論は、この色調色相環図にさらにアンダートーンの分類をすることで、より進んだ組み合わせ表を開発しました。アンダートーンとは、何かを通して見た時の印象の違いをいいます、たとえば同じ赤でも青いフィルター越しに見た赤はどこか青味を帯びて、シャープで涼しげな感覚がありますが、黄色のフィルターを通して見た赤は暖かみの強い朱赤のようなぬくもりを感じます。

このような印象の違いから、同じ色でも、青味を多く感じさせる色をブルーアンダートーン、黄味を多く感じる色をイエローアンダートーンと呼びます。このアンダートーンの違いで色調色相環図の108色は分類され、また分割される色が出てきます。分割された36色を合わせると144色となります。さらに、イエローアンダートーンとブルーアンダートーンの2つの系統に配置を大きく分けることができますようになります。(下図)

この区分は良く聞かれる暖色・寒色とは違うものです。暖色と寒色は色相の中で分けられることが多いのですが、CUS®ではさわやかでシャープで涼しげな感覚のするブルーアンダートーンと、暖かみのある温もりを感じるイエローアンダートーンで分けます。そのためにブルーアンダートーンの黄色もあれば、イエローアンダートーンの青色もあります。涼しげな黄色と、暖かみのある青です。

このアンダートーン理論によって感覚的な色の違いが区分されます。似たような色の組み合わせでも、統合的に見て違和感のある組み合わせが理解できるようになります。つまり色の統一性と言うのはアンダートーンの統一性であり、その上にさらに色調などの色の組み合わせがあると言うこ

とです。この組み合わせの奥深さは、しっかりと時間をかけて学ばなければなりません。



アンダートーンが揃っている配色

カラーリストの可能性

このCUS®理論は、インテリアだけではなくさまざまなカラーコーディネートで応用ができるものです。日頃から揃えている自分の服装の組み合わせも同様です。これをまとめたパーソナルカラーの理論もあります。肌はもちろん、髪の毛の色や瞳や白目の色にもアンダートーンがあるのです。パーソナルカラーで大切なのは、まず自分のアンダートーンを知りファッションも同じアンダートンにすることで肌の色も瞳の色も落ち着いて見え、印象の良さにつながります。

このCUS®の理論をもった上で、色と言うのは「まとめる」「確立させる」かの選択肢があります。類似色・同系色・反対色・補色の組み合わせや、面積の比率によってまとまり方や際立ち方が定まり、基本となるアンダートーンで守られているからこそ、新しい挑戦も考えられるようになるのです。

インテリアだけではなく、さまざまなシーンに役立つカラーコーディネートの世界を、ヨシタミチコさんは教えてくれました。

現しのインテリアに合う色

ヨシタ先生のCUS®の理論を活かして木が現しのインテリアにカラーコーディネートを進めてみましょう。HABITAのような自然の木が現しになっているインテリアでは、すでに木の色によってひとつのアンダートーンが決まってしまうので、最初はこの木材のアンダートーンを知らなければなりません。ただし、木材と言ってもさま

ざまな樹種があり、成長した環境によっても違いが出ます。

たとえば針葉樹と広葉樹を比べても葉の色も幹の色も違います。大きな傾向としては、針葉樹はブルーアンダートーンが多く、広葉樹にはイエローアンダートーンが多いようです。似た樹種でも日本に育つ木と北米・南欧で育つ木では、山の姿を見ても土の色を見ても違います。そして日本は針葉樹を好む国であり、欧米は広葉樹を好む国でもあります。つまり国による大きなアンダートーンの傾向があると言っても良いのです。

実際に木材の色も違います。北米のログハウスに使われているパイン材が、まさにイエローアンダートーンです。それに対して日本の木材の中でも、私たちが良く使っている桐単筒を思い出してみてください。青桐と呼ばれるほど、ブルーアンダートーンの木材です。国産杉は白太も赤身も、欧米材に比べたら青味が強い木材です。ですから和室の色合いは、土壁にしても漆にしてもブルーアンダートーンの傾向にあります。

つまり国産杉の現しのインテリアでは、ブルーアンダートーンの方が色のバランスを取ることができます。HABITAで開発したグッドデザイン選定の収納家具は、ブルーアンダートーンの白オレフィンや「富士山織」のグレーです。国産杉の現しだからこそ、カラーコーディネートされた収納としてフィットして見えるのです。

変化するアンダートーン

ただし自然素材は人工的な素材とは違って、不思議な力をもっています。

どんなにブルーアンダートーンの色の木材でも、人は木そのものに暖かみを感じています。この感覚によって、インテリアに木材の量が圧倒的に多くなると、ブルーアンダートーンのインテリアもイエローアンダートーンに感じるようになります。

床に木材が使われていることを前提とすれば、天井材までが木材が使われるかがアンダートーンの境目です。壁まで木材を使えば、例え国産材を使ってもイエローアンダートーンの傾向となってきます。

さらに木材は経年によって色が変わってきます。比較的短い10年程度の年数の間では、木材は赤味や黄味が強くなってきます。



さらに年数を重ねると、やがて黒色に近くなります。特に太陽の光があたり、紫外線によってポスターなどの印刷物の色合いが飛ばされて青白くなるように青灰色になり、いずれ黒色に変わります。木材としては表面に皮膜をつくることで、より耐久力を増す変化ですから心配ありませんが、古木の色はブルーアンダートーンの傾向になります。それは200年以上経った古民家を見れば分かります。こうした古民家を再生する際のカラーコーディネートでは、黒やグレーをアクセントとして比較的ブルーアンダートーンにまとめられることも多いのです。

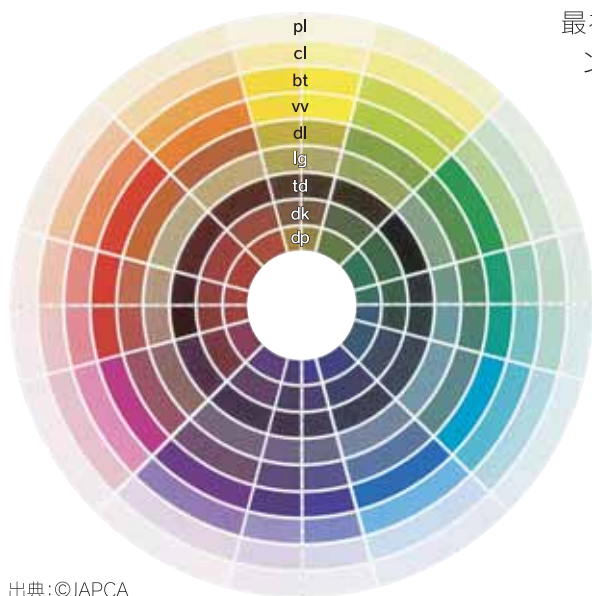
もちろん長い年数の間ですから、折々に暮らし方も変わってゆくことでしょう。当然のように基本になる色の変化を見抜いて、コーディネートをしてゆかなければなりません。CUS®理論を知っておくと、配色の悩みから少しでも開放され、色を考えることが楽しみになるかもしれません。

ヨシタミチコ
1988年株式会社カラー
スペース・ワム設立。
自治省(現総務省)「文化
の街づくりレディース
フォーラム」の委員を経
て、衣・食・住や街並の
色彩計画を手がけ、色彩
のプロを養成するカラリ
ストスクール・ワムI.C.I
を主宰している。
「パーソナルカラー配色
ブック」「花色カラーセ
ラピー」(以上、誠文堂
新光社)、「好感度を上げ
る配色ルール&色彩テク
ニック」(池田書店)など
花や色彩に関する書籍
多数。

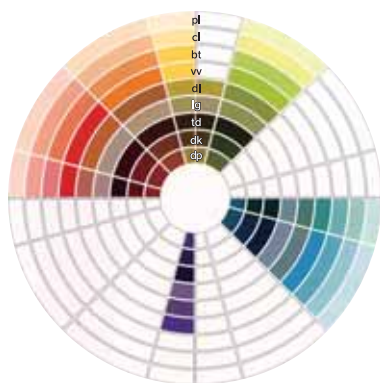


株式会社カラースペース・ワム
<http://www.color-space-wam.co.jp/>
〒150-0001
東京都渋谷区神宮前6-25-8 610
Tel: 03-3406-9181

CUS®色調図色相環



出典: ©JAPCA



イエローアンダートーン



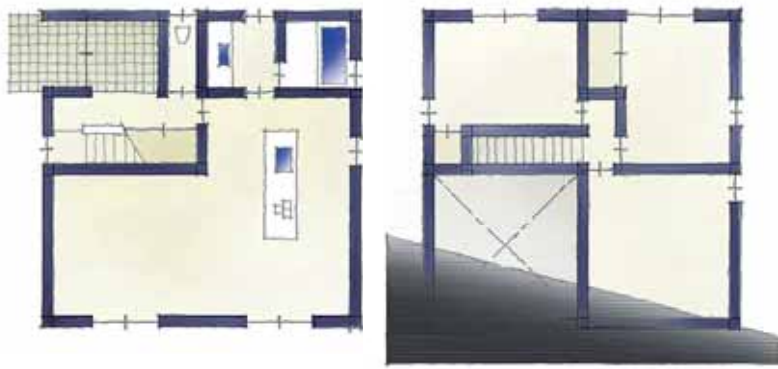
ブルーアンダートーン

キニナルマドリ

空へと続く屋根

小振りな27坪のマドリに、2階3室、リビングの勾配天井が活かされている。30坪を切る小さなマドリは、デザインが難しく、ボックスデザインに逃げてしまう人が多い。

南側から見れば、葺き降ろしの屋根はまるで平屋のように見えて街並みに親近感を与えてくれる。屋根が空へと誘ってくれているようである。



1階 16坪

2階 11坪



HABITA アッシュホーム



403 住まいの オーダーメイド館

ウッドチップのドッグラン

ウッドチップが動物用に初めて使用されたのは1970年代前半、アイルランドでサラブレッドのために考案されました。そしてドッ

グランは、1990年にニューヨーク州・セントラルパークに、犬専用の施設として誕生したのが始まりとされています。ご家庭でもホームドッグランが実現します。国内産100%のウッドチップは、手作業で長いものや、尖ったものを慎重に省いてつくられているので安心です。また、害虫除け・寝転んでも汚れにくい・全体的なクッション性などの効用もあります。

ウッドチップの活用はアスレチック公園、イベント会場、ショッ

プ展示、マンションの雑草対策、住宅の庭などにひろがっています。

<ウッドチップ>
袋サイズ80cm×60cm
商品価格:1,260/60ℓ入〜(税込)
403掲載商品No. G-0304_008

住まいのオーダーメイド館 403
東京都新宿区新宿1-2-1-1F
<http://order403.com/>

403

検索



住まい文化の栞

家に緑のカーテンを

文明は知らない間に進み、文化は知らない間に廃れてゆく。いずれも留まるものではない。

また、変わってゆくことも、変わらないこともどちらが正しいとも断言しがたい。必要であれば無くすことはできないし、無駄なことに気づかないままにまわっていることも多い。ふと立ち止まって、冷静な目で見直したときに文明と文化の変わり様を知ることがある。

東日本大震災も、住まい文化の面で立ち止まる機会を与えてくれたような気がする。これまでの地震のように住宅の強度や復興という問題ではなく、ライフラインの中の電気という存在の大きさを知らされた。今回の震災は電気の震災である。

それを象徴しているのが福島原発の事故である。電気を生み出すべき発電所が、電気がなければ動かない。そして原発ひとつが稼働しなくなると、首都の機能に大きなブレーキがかかることも体験した。まるで空気のように無意識のうちに電気を使っていたのである。

しかし節電することで少し暗くなった東京で聞かれる言葉は、「これくら

いの暗さでちょうど良い」である。やせ我慢ではなく、電気を使いすぎていることに気づいたのである。夏のオフィスビルを眺めても、なぜか明るい窓際にも電灯がついている。住まいでも煌々と明るくするのは現代の日本だけの贅沢である。世界の多くはもっと暗さを楽しみ、古い日本も実は楽しんでいた。

計画停電は電力消費の大きい夏にまた行われる予定である。冷房できない家では、窓を開けるしかない。高気密の家もこの時は無駄となる。文明的な家が、いかにも電気に頼っていた家であることが分かる。



窓の外に緑のカーテンを用意するのは、文明に頼った家ではなく、文化的な暮らしの対処である。今がこの涼しさと呼ぶ緑のカーテンの仕込み時でもある。すぐに始めれば夏には間に合う。今からできる活動である。

住 健 住 康

じゅうけんじゅうこう

携帯メールを送りあおう

現代では、ほとんどの人が携帯電話を持っている時代になりましたし、高齢者用に使いやすく改良された機種もたくさんあります。

現役時代から携帯電話をバリバリ使いこなしていた人は別ですが、若い人たちのように、すべての機能を完璧に使いこなしている親世代は多くはないでしょう。

特にメールの機能などは親の世代にとってはちょっと複雑に感じて、なかなか使いこなせないようです。しかし、親がメール機能を使うことに戸惑いがなくなれば、お互い時間を気にせず、連絡をとりあうこともできます。絵文字や写真を送ることも覚えれば、きっとさらにメールのやりとりが楽しくなるはずです。

そこで、コミュニケーションのツールのひとつとして、メールを使ってみましょう。親にとってメールを打つために手や指を使うことは、前頭葉にある運動野への刺激となります。ときには利き手とは逆の手でメールを打つことで、さらに脳を鍛えることができます。手紙もよいですが、利き手ではない方



の手で文字を書くことは、なかなかできません。その点、携帯電話のボタンぐらいなら、利き手ではない手でも比較的簡単に操作できるでしょう。

そしてもうひとつ、メールの大きな利点は、電話ではなかなか話づらいことも、伝えやすくなるということです。電話だと、どうしても声色などで相手に伝わるものがあります。しかし、メールなら、ある程度気兼ねなく本音が言えるでしょう。

また、電話で話すまでもない、毎日のちょっとした出来事、天気や自分の気持ちなどもメールで少しずつ送り合えば、お互いの様子もよくわかります。

親子でしっかりコミュニケーションを取ることができれば、お互い余計なストレスが減るので、脳にも良い影響を与えます。何より親にしてみれば、携帯電話を子どもと対等に使いこなしているということが大きな自信となるはずです。



毎月2日/16日発売
ワールドフォトプレス公式サイト
<http://www.monomagazine.com/>



モノ・マガジン
定価620円(税込)

つねに斬新な視点でアップ・ツー・デートな新製品の傾向から時代のトレンドを紹介。毎号組む商品ジャンル別、ライフスタイル別の徹底的な特集企画は読者のニーズにぴったりと大好評。人とモノ、読者と企業を結ぶコミュニケーション・メディア・マガジン。

〒164-8551 東京都中野区中野3-39-2 株式会社ワールドフォトプレス

モノ・マガジン 定期購読のご案内



お近くに書店のない方、毎号確実に入手したい方は、便利な定期購読をご利用ください。特別定価の差額分、および送料サービスでお届けします。

■購読料金
1年(22冊):1万3640円(税込)
6ヵ月(11冊):6820円(税込)



■新規定期購読のお申込方法

- ①お電話で(新規申込み専用ダイヤル)
フリーダイヤル 富士山 富士山
0120-223-223 (年中無休24時間営業)
- ②PCサイトから <http://fujisan.co.jp/mono>
- ③携帯電話から <http://223223.jp/m/mono>
- ④QRコードから 左記QRコードからアクセスしてください。

■お問い合わせ

雑誌のオンライン書店／`~`fujisan.co.jp カスタマーサポート
PC: <http://fujisan.co.jp/cs> または Mail: cs@fujisan.co.jp にお問合せください。

■注意事項

- ・お申込みは`~`fujisan.co.jp とのご契約となり記載の利用規約に準じます。
- ・お支払いのタイミングによってはご希望の開始号が後ろにずれる場合がございます。
- ・お届けは発売日前後の到着を予定しておりますが、配送事情により遅れる場合がございます。
- ・定期購読は原則として途中解約はできませんので予めご了承ください。

毎号、
送料無料で
確実に
お届けします!



「みんなで、がんばろう」日本

東日本大震災後、日本が「戦後」の時のように、「災後」になったという記事が新聞にのりました。これから私たち日本人は、災後〇年と時間を刻むことになったようです。それほど大きな被害は、多くの産業に影響を与えています。住宅の資材も例外ではありません。今回、被災した東北地方は、各種の住宅設備機器の生産工場の他に、国産材の産地としても重要な場所であり、大きな合板工場もありました。

また、HABITAでも仮設住宅建設の要請を受け、日本に材の少ない中、力を尽くして、貢献できるよう手配を進めています。

HABITAの生産工場も気仙陸前高田市にあり被災しました。幸いにも高台にあったために津波被害にはあわず、工場の敷地は災害派遣部隊の基地の一部に協力しています。1か月で道路が開通し出荷も再開されました。

三陸の木材は、HABITA発足時からの主要な材のひとつです。三陸リアス式大地のアルカリ質土壌に育った杉は、油分が多くしっとりとした優しい肌合いの材です。色合いも一般的な杉より、サクラを思わせるような色の差す赤身は、インテリアに柔らかさを与え

てくれます。

復興住宅の建設はもとより、東北の復興に向けては産業の復興も欠かせません。被災者の痛みを分かち、贅を廃して自粛するの思いやりの気持ちとして大切ですが、地元、三陸復興のためにがんばっている企業の応援もしたいものです。制約の中、まだ生産量は僅かですが、改めて三陸の優しい杉材を理解し使うことで、「みんなで、がんばろう」を心がけてください。

三陸の杉も復興に向けてがんばっています。HABITAは積極的に、肌合いも色合いも優しい三陸の杉材を使い、みなさまとともに、復興をすすめます。



塩見縄手にあるHABITA

島根県松江城、堀川横にある通り塩見縄手。古くからの町屋が立ち並び、小泉八雲が執筆を開始した場所である。そこから歩いて数分、そこにはまるで武家屋敷を思わせるような瓦屋根のHABITAが建つ。力強い木の雰囲気魅せられたと語る御主人。外観、内観の木部は焦げ茶色に統一して塗装され、古い街並みに溶け込んだデザイン



のイメージをうまくサポートしてくれる住宅会社と出会うことが住まいづくりで一番重要だと語って頂いた。2010年度のグッドデザイン賞を受賞している建物である。

住まいづくりになっと役立つドキュメントTV

HABITA/TV

HABITA/TV

検索

詳しい内容は、HABITA/TVの4ch、『HABITA KENSO お客様インタビュー』で紹介しています。

この間までは、庭と家の暮らしを遮断して高気密高断熱の仕組みの家が評価されていたのですが、今度は自然をいかに取り込んだ設計、暮らしにするかという考え方に少し傾注していかなければならないでしょう。それは、ガーデンの屋外と、家の屋内を一つに考えた設計…すなわち5thROOMの考え方が注目されるのではと思います。

閉めればリビングとテラスのそれぞれの部屋が仕切れ、開ければ外と中の部屋が一つになる“五番目の部屋”は自然と呼吸するエコで省エネの部屋になります。

人生やすべてのことに行き詰ったときに唯一解決する簡単な方法は、原点に戻って考えるということです。暮らし方の原点。そこに私たちの理想の未来が隠されているかもしれません。



坪単価

家の金額：家の広さ×坪単価。

よく坪〇万円って、比較をするけど、実はそんなに単純じゃないって知ってた。坪数と面積でも、延べ床面積、施工面積でも違いが出てくるんだ。

同じ面積でも複雑なつくりの家や、たくさんの材料を使うつくりの家は、当然金額は高くなる。どんな大きな家でも、キッチンやお風呂は必要。同じ値段の家を25坪と50坪で割るのでは、坪単価は倍違ってくるよね。小さな家

ほど坪単価は高くなるんだ。安さをアピールす

るために使われる坪単価だけど、しっか

り見比べて総額も比較しよう。

自然

を暮らし

の中にうまく

取り入れる柔らか

な発想や、日差しや風を

生かす暮らし方があり、それは理

屈をつければ、省エネで省資源な

社会と暮らしを行ってきた時代な

のです。

今回

の現実と

向き合い、私

たちはどのように

未来に投資し、そのこと

をどのように考えるか…。今後の

私たちの生き方が大きく変貌して

いく節目のときであるのは間違い

ありません。

ガーデンの暮ら

しにおいては省エ

ネ、癒し、暑い夏の

対策などが考えら

れますが、よくよく

考えていくと、その

昔は、ゆっくり考え

じっくりものづくり

をするスローライフ

をしていた頃の時

代があったのです。



スマートリビングガーデン

東日本大震災が発生して、あっという間に時間だけが通り過ぎて行ったような気がします。日本の現代史に深く刻まれたこの悲劇は、さらに不幸なことに福島原発の壊滅的な事故を伴い、国民に大きな衝撃を与えたばかりか、燃料資源の乏しい我が国のエネルギー問題となって重く押し掛かることになりました。今こそ日本のエネルギーについて国民的議論を深め、その将来像を描く大きな転機として、私たちは考えていくべきだと思います。



4月	April /2011
16日 土	17:30~18:00
19日 火	17:30~18:00
22日 金	21:00~21:30
25日 月	21:30~22:00
27日 水	21:30~22:00
28日 木	21:00~21:30

視聴方法は、TwellVウェブサイトをご覧ください。www.twellv.co.jp

5月	May/2011
1日 日	17:00~17:30
9日 月	21:00~21:30
17日 火	17:30~18:00
19日 木	21:30~22:00
24日 火	19:30~20:00

視聴できない場合は放送終了後、ご希望の方に収録DVDをお送りします。問合せ先:0120-420014